

HIV/AIDS 孤独 虐待 貧困 前科

TALK BACKとは?

言い返す、口答えするというネガティブな意味で使われることが多い。しかし、本映画では、沈黙を強いられてきた女性たちが「声をあげる」ことや、人々と「呼応しあう」というポジティブな意味で使っている。

ドラマチック 依存症 シブ?



偏見・差別 DV

人生は必ずやりなおせる!!

# トークバック 女 沈黙を破る女たち

演劇で、声を取り戻していく“ワケあり”な女たちの物語



どんなにサイテーな人生だったとしても、恥じることなんてない。顔をあげて、語るのよ!

## 坂上香監督来たる!

午後1時からの上映終了後、引き続き監督とのトーク&交流会(1時間程度・参加無料)を行います!お楽しみに♪

舞台はサンフランシスコ。元受刑者とHIV/AIDS陽性者が、自分たちの人生を芝居にした。暴力にさらされ、“どん底”を生き抜いてきた女性たちの現実とファンタジー。舞台上、日常で、トークバック(声をあげ、呼応)する女たち。彼女たちの演劇は、芸術か、治療か、それとも革命か?芝居を通じて自分に向き合い、社会に挑戦する8人の女たちに光をあてた、群像ドキュメンタリー。

日時

2014 7月20日(日)

午前10:00・午後1:00・午後6:00(3回上映)

会場

諏訪湖ハイツ コンベンションホール(中3階)

参加費

一律1000円 30歳未満中学生まで500円

2013年作品  
上映時間119分

問い合わせ先 080-1040-7463 (すわか文化村)